



上居辺小学校だより

第358号

令和8年6月30日

士幌町立上居辺小学校

TEL 5-3334

最後まで全力を尽くした児童と地域や保護者の皆様のご協力に感謝 子どもたちにとって思い出に残る運動会となりました

校長 菊 地 直 樹

6月6日(土)小雨が降り、肌寒い中スタートした運動会も無事最後まで実施することができました。今年は公民館・青年部・地域・PTAの方々にご協力をいただき、小学校の単独開催となった運動会を大いに盛り上げていただきました。上居辺地区の団結力と子どもたちへの愛情や教育への想いを改めて実感させられました。忙しいお仕事の間にご協力をいただいた皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。本校児童にも地域や保護者の皆様の思いが伝わり、勝っても負けても最後まで全力で競技し、楽しむことができ、思い出に残る運動会となりました。特に高学年は準備段階から話し合いを重ね、下級生へのよさこいや組団(応援)の指導、競技の練習とリーダーシップを発揮してくれました。また、下級生も上級生の教えをしっかりと聞き、6年生にとって最後の運動会を最高の運動会にしてほしいとの思いが伝わる協力体制でした。運動会当日の取組だけではなく、運動会の取組が始まってからの子どもたちのがんばりと成長には最大級の賛辞を送りたいと思います。

前号で子どもたちに8つのチャレンジとの関わりで取り組んで欲しい事柄をあげていましたが(下記参照)、どの項目においても合格点のあげられる取組が随所に見られました。是非、地域や保護者の皆様にも運動会をご覧いただいて感じた評価で構いませんので、子どもたちを直接褒めていただいたり、学校に評価をお寄せいただいたりすると大変ありがたいと思います。

【運動会と8つのチャレンジの関わり】*運動会を通じて取り組んでほしい事柄

夢や目標

(ゆめ) (もくひょう)

**自分のよさ
友達のよさ**

(じぶん) (ともだち) みんななかよし

**いきいき
元気**

(げんき)

工夫する

(くふう)

トライ&チェンジ

※組団や個人の目標に向かって努力できたか？
※最後まで全力で取り組んでいたか？

※協力できていたか？
※自分の良さを発揮できたか？
※友達の良いところに気付いていたか？

※意欲的に参加できたか？
※勝っても負けてもお互いを讃え合い、競い合っていたか？

※失敗を恐れず積極的に挑戦できていたか？
※勝利のために工夫やアイデアを出し合い取り組んでいたか？

◎お子様や地域の子どもの取組状況は皆様の目にどのように映りましたか？

是非、何かの機会にお聞かせください。

学校生活



運動会



全校かくれんぼ（クラブ）



歯みがき指導



新体力テスト



- 1日 (水) 遠足
- 2日 (木) 開校記念日
- 3日 (金) PTA親子レクリエーション
- 4日 (土) 上居辺地区行事
- 5日 (日)
- 6日 (月) 高学年集合学習
町校長教頭会議
- 7日 (火) 朝会、児童会
- 8日 (水) 研修
- 9日 (木) 参観日
- 10日 (金) 中学年集合学習、クラブ
- 11日 (土)
- 12日 (日)
- 13日 (月)
- 14日 (火) 低学年集合学習
中学年・高学年落語出前授業
高学年租税教室
- 15日 (水) 職員会議
- 16日 (木) 小中高連携のつどい
教職員交流会、ALT
- 17日 (金) 巡回図書、研修会議
指導主事訪問
- 18日 (土)
- 19日 (日)
- 20日 (月)
- 21日 (火)
- 22日 (水) 水泳学習、研修
- 23日 (木) ALT
- 24日 (金) 終業式、大掃除
- 25日 (土) 夏季休業
- 26日 (日)
- 27日 (月) サポート学習
鎌ヶ谷会議（予定）
- 28日 (火) サポート学習
- 29日 (水)
- 30日 (木)
- 31日 (金)

うんどウかい

2026
6/6(土)

徒競走



玉入れ



運命走



大玉転がし



よさこい



玉入れ



釣り人



大玉転がし



新体力テスト

先週6月26日（金）、全校で新体力テストが行われました。あいにくの天気で、外競技の50メートル走、ソフトボール投げは後日に延期されましたが、立ち幅跳び・反復横跳び・上体起こし・長座体前屈・握力・シャトルランの6種目を行いました。当日はPTA三役さん、事業部の方々がボランティアとして計測にご協力いただきました。また、たくさんの保護者の方が応援に来ていただくことができました。

新体力テストの様子から、上居辺小学校の子ども達の素敵な点として

自分の良さ

挑戦する心

友達の良さ



子どもたちは、友達と記録を比べるのではなく、これまでの自分の記録と向き合い、「前より伸びた」「練習した成果が出た」と、自分自身の成長を素直に喜ぶ姿が見られました。一人一人が自分の頑張りを認め、自信につなげていく姿は、とても頼もしく感じられました。



昨年度の記録と今年の目標を書いたカードをもとに、一人一人が目標をもち、前向きに挑戦する姿が見られました。「〇回できるようにになりたいな。」「膝をしっかりと曲げてやってみよう。」目標を設定し、それに向かって工夫しながら挑戦していました。



友達がよい記録を出したときには、「すごいね！」と自然に拍手や声援を送り、自分より記録がよい友達を素直に認める姿が見られました。また、思うような記録が出なかった友達にも、「最後まで頑張ったね」と温かい言葉や拍手を送る姿も多く見られました。互いの結果だけでなく、一人一人の努力を認め合い、励まし合う姿に、上居辺小学校の子どもたちの優しさと温かさを感じました。

体力テストは、記録を競う場ではなく、自分の成長を実感し、目標に向かって挑戦し、仲間の努力を認め合う大切な学びの場です。当日は、PTA役員や事業部の皆様に学校支援ボランティアとして計測にご協力いただき、多くの保護者の皆様からも温かい声援をいただきました。子どもたちは、自分だけでなく友達の成長も喜び合う姿を見せてくれましたが、その姿を温かく見守ってくださる保護者・地域の皆様の存在が、子どもたちの安心感や意欲につながっています。

わが子だけでなく、一人一人の子どもの頑張りを温かく見守り、励ましてくださる保護者の皆様の温かいまなざしが、子ども達が安心して挑戦できる教育環境を支えてくださっています。

